

令和2年度 経営発達支援計画における評価報告書

輪之内町 商工会

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

【内容】

令和2年度においては、「事業継続力強化」に対する現状の取組みと課題、支援施策について、又、地元金融機関による景況動向やハローワークの求人求職、賃金情報について情報を収集・周知した。今後は、より身近な経営実態や経済動向について調査・分析・情報提供することで、事業者の経営分析や事業計画策定に活用してもらえよう努める。

支援内容	目標	実績	評価
実態調査アンケート調査	1回	—	E
景況調査の収集・分析回数	4回	4回	A
金融に関する連絡会議	2回	1回	C
全体評価			C

2. 経営状況の分析に関すること

【内容】

令和2年度においては、決算書の仕組みや分析方法、分析結果の活用方法を内容とした「財務分析セミナー」を開催した。又、補助金申請に伴う分析が12件、事業承継計画に伴う分析が2件、経営支援計画に伴う分析が4件、金融斡旋に伴う分析が4件とそれぞれ実施した。（実件数15件）今後は、主に記帳機械化利用事業者を対象に指標分析し、経営課題の掘り起こしとして活用する。

支援内容	目標	実績	評価
「経営分析セミナー」の参加者数	20名	13名	C
経営分析件数	69件	15件	D
全体評価			D

3. 事業計画策定支援に関すること

【内容】

「財務分析セミナー」において現状の把握と課題を明確化した上で、今後の経営方針・経営戦略策定に対する取組み等について啓蒙した。又、専門家による相談会を開催するなど個社支援を実施、各々の現状把握、今後の事業の方向性などの経営戦略立案に向けた取組みについて支援した。今後も巡回等により事業計画策定に関するセミナー資料や事例を用いて周知し、商工会連合会、中小企業診断士等専門家と連携を図りながら実施する。

支援内容	目標	実績	評価
経営計画策定セミナーの参加者数	20名	13名	C
事業計画策定支援件数	35件	15件	C
全体評価			C

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

【内容】

主に、小規模事業者持続化補助金採択事業者に対し、事業の進捗状況を把握し今後の課題へのフォローアップ支援を実施したが、他の事業計画策定事業者に対しては平準に行っておらず、適時適所での支援を行えなかった。今後は、事業計画策定事業者に定期的に巡回訪問し、事業計画の進捗状況を確認、問題の発生が生じている場合には、時には課題に応じた専門家を派遣するなどし、事業者が円滑な事業推進を図れるよう支援する。

支援内容	目標	実績	評価
フォローアップ事業者数	35件	7件	D
フォローアップ回数	140回	20回	D
全体評価			D

5. 需要動向調査に関すること

【内容】

事業者が取扱う商品アイテムやサービスの需要動向調査は、未実施であった。今後は、事業者への需要動向支援の周知啓蒙に努め、事業者に対し該当する製品等の需要情報を収集し発信することで新たな市場の開拓や新商品等の開拓に役立ててもらい、事業計画策定事業者には、需要動向の変化に合わせて計画を見直してもらうことで事業者の持続的発展に資する支援となるよう努める。

支援内容	目標	実績	評価
需要動向調査、情報提供事業者数	35件	—	E
全体評価			E

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

【内容】

例年出展支援していた「輪之内ふれあいフェスタ」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により開催が中止され、又、異業種交流展示会「メッセナゴヤ」については、当初2件の出展に向けた準備をしていたが、リアル開催からオンライン開催に規模が縮小されたこともあり、出展が取りやめとなり、未実施とした。尚、マスメディア活用、Web・SNS活用、全国連コンテンツ活用の各支援については、事業者への周知啓蒙に努めたが、活用支援に繋がった案件はなく未実施となった。

支援内容	目標	実績	評価
マスメディア活用支援（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ各社）	14件	—	E
Web、SNS活用促進（岐阜県商工会連合会、よろず支援拠点等）	5件	—	E
輪之内ふれあいフェスタへの出展案内	12件	—	E
異業種交流展示会「メッセナゴヤ」への出展案内	3件	—	E
全国商工会連合会のコンテンツを活用	1件	—	E
全体評価			E

Ⅱ. 地域経済の活性化に寄与する取組

1. 「農業でつながる」プロジェクトの企画実施

【内容】

輪之内町役場産業課と農業者団体等と連携し、町内で生産される農産物や特産品を活用した体験型ツーリズム事業を本年度も開催する予定をしていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為、事業の中止、開催回数を減らしての実施となった。しかしながら、本事業を定期化・継続することにより、当町の農産物や特産品の魅力発信やブランド力の向上、又、交流人口の増加に繋がりたい。

支援内容	目標	実績	評価
手作り味噌づくり体験 回数／参加者数	6回/30名	2回/29名	B
けんがい菊の週末農業体験参加人数 回数／参加者数	5回/30名	4回/55名	B
さつま芋収穫からスイーツづくり体験 回数／参加者数	4回/20名	—	E
全体評価			B

2. 歴史探訪「輪之内ウォーク」企画の実施

【内容】

輪之内町観光委員会と連携し、本事業の一環として「輪之内町観光ボランティアガイド養成講座」を開催した。講座では、地域の文化・観光資源に関する知識を楽しいガイディングをする為の方法について、テーマ毎に経験豊富な講師を招聘し実施した。今後は、ボランティアガイド組織の立上げとガイディング能力の向上を図り、交流人口の増加に繋げ、町内の飲食店や小売店（土産物販売）とも連携し、地域への経済的効果を高めていく。

支援内容	目標	実績	評価
歴史探訪「輪之内ウォーク」催行数／参加者	7回/100名	5回/43名	C
全体評価			C